

平成 30 年度第 1 回築上町地域公共交通会議 議事録

開催日時 平成 30 年 4 月 9 日（月）10 時～
開催場所 築上町役場本庁 2 階 第一会議室
委員の出欠 出席 10 名（内代理 1 名）
欠席 4 名
事務局 企画振興課

1. 開会

2. 挨拶（築上町長 新川 久三）

本町は、山間地が多く、買い物が不便な状況の地域もある。又、J R が減便になり、どうにかならないかとの声もある。この会議で皆様方の提案や意見を伺いながら、町民が動きやすい交通網を作っていきたい。公共交通網形成計画の作成に協力いただきたい。

3. 委嘱状交付

代表して北九州市立大学の内田教授が新川町長より交付を受ける。

4. 会長・副会長の選任

（会長） 要綱第 5 条第 3 項の規定により、会長は、町長又はその指名する者をもってこれにあてるとなっており、町長より内田教授が指名された。

（副会長）要綱第 5 条第 3 項の規定により、副会長は委員の中から会長が指名することとなっており、築上町自治会長会会長である中村会長が指名された。

（委員紹介）

各委員より自己紹介。

5. 議事（事務局からの報告・提案）

要綱第 7 条第 1 項の規定により、会長の内田教授が議長となり以下の議事を進めた。

（1）築上町の公共交通について

・資料 1-1、1-2 を基に事務局より説明

〔意見・質問〕

（委 員）バス車両は何人乗りか？

（事務局）コミュニティバスは運転手含め 10 人乗り、寒田線は 13 人乗り。

（委 員）J R のダイヤ改正において、コミュニティバスの時刻表の変更はあるか？

（事務局）変更は行っていないが、今後対応していく。

（委 員）コミュニティバスの運賃 100 円は乗り放題か？

（事務局）1 回の乗降につき 100 円。乗換えて 2 路線乗れば、200 円となる。

（委 員）郡界線とはどこからどこまで？

（事務局）築上町はルミエール、行橋はゆめタウンとなっている。

→後日、時刻表等の資料を配布

（委 員）乗降者数やバス停からの行き先などのデーターは持っているのか？

(事務局) 乗降者数は太陽交通からデーターを頂いている。行き先についてはデーターがないので、バス停近くにある医療機関などを調べて集計し、提示したい。

(委 員) コミュニティバスは、町のホームページに掲載はしているのか？

(事務局) 時刻表を掲載している。

(委 員) 太陽交通のホームページとリンクはしているのか？

(事務局) していない。

(2) 築上町地域公共交通会議設置要綱の改正について

・資料 3-1、3-2 を基に改正内容を事務局より説明。

[意見・質問]

(委 員) 第 10 条の幹事会について、設ける予定はあるのか？

(事務局) 遠方の方や仕事の時間の都合もあると思うので、交通会議にかける議題の打合せ等を幹事会で行っていききたい。

(委 員) 交通会議よりも実務的な話をする場として、書面決議を行なう際の協議をする等、幹事会を設置していた方が動きやすいのではないか。

(事務局) 幹事会の設置については、ご意見頂いたとおり進めていきたい。又、幹事会のメンバーについては、7 月に予定している次回の会議で提案させて頂く。

(3) 築上町地域公共交通網形成計画策定について

・資料 2 を基に、平成 30 年度に予定している築上町地域公共交通網形成計画の策定について事務局より説明。

[意見・質問]

(委 員) 国庫補助は予定しているのか？

(事務局) している。

(委 員) 補助金の決定はいつごろなのか？

(事務局) 4 月の中旬あるいは 4 月中。

(委 員) 網形成計画の作成で一番肝心なのは、町をどのようにしていきたいかということ。町長や住民の意見の声を聞き、どう実現していくかを、事業者や観光部署、公共施設、学校等いろんな部署に関わってくるので、庁内の横の連携を密にして行って頂きたい。

(委 員) これまで、業務をコンサルタントに委託すると雛形のものになりがちである。事前調書をどこまで行い、計画書の作成やまちづくりの方向性など、コンサルタント会社とどのようにやっていくのか？

(事務局) 役場内の関係部署については、高齢者福祉と買い物支援の検討について話を受けていたり、学校については、中学校新設やスクールバスも運行しており、そういった部分で連絡は取り合っている。新しくまちづくりに関係

してくる観光部門についてもヒアリングや意見調整を予定しており、コンサルタント会社主導ではなく、補助的な部分で意見をもらっていきたい。

(委 員) コンサルタント会社の選定について、単純に見積り入札だけでなく、プロポーサルのような形で、どういうことをやるのかも提案してもらいたい。

(事務局) 今のところ、プロポーザル形式を予定している。

(委 員) 大手のコンサルタントであれば経験値や実績等があり、この制度ができた頃は実態把握が主になって計画が次ではあったが、経験値を積むことで、実態把握を正確に行い、町が目指している方向にむかって作成している。事務局のしっかりした思いや、町をどういうものしたいかという町長や住民の意見をどれだけ反映させた企画を募集するかが大切である。

(委 員) 交通だけでなく、町全体の将来ビジョンに関わってくる住民の生活の足をどのように確保していくか、福祉、教育などいろんな分野で、そして外から来る人達など広い視点で取り組んで頂きたい。

6. その他

・ 次回の開催について

(事務局) コンサルタント会社の選定を行った後の7月～8月の開催を予定している。コンサルタント会社の選定については、運輸局や内田会長に相談させて頂きながら進めていきたい。協力をお願いしたい。

7. 閉会

築上町地域公共交通会議委員 出欠名簿

	所 属	委 員 名	出欠	代理者
1	築上町役場	建設課長 神崎 秀一	○	
2	(株)太陽交通	交通事業部長 屋根内 秀己	○	
3	(株)椎田太陽交通	係長 藤木 伸洋	○	
4	(一社)福岡県バス協会	専務理事 中川原 達也	×	
5	(一社)北九州タクシー協 会	京築地区会事務局長 堀 健治郎	○	
6	築上町自治会長会	会長 中村 信雄	○	
7	築上町老人クラブ連合会	会長 西畑 イツミ	×	
8	九州運輸局福岡運輸支局	支局長 坂本 正弘	△	首席運輸企画専門官 久世 和彦 首席運輸企画専門官 佐々木 庸敏 運輸企画専門官 松原 裕二
9	西鉄バス北九州労働組合	副執行委員長 村上 正人	○	
10	北九州市立大学	教授 内田 晃	○	
11	京築県土整備事務所	地域整備企画監 谷本 正則	○	
12	豊前警察署	交通課長 池松 聡	×	
13	築上町商工会	事務局長 森 芳朗	○	
14	築上町社会福祉協議会	事務局長 島本 晴	×	

(○ : 出席、△ : 代理出席、× : 欠席)